

## 平成25年度 決算報告書

国立大学法人 滋賀医科大学

(単位:百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	5,290	5,609	319	(注1)
施設整備費補助金	1,398	1,288	△110	(注2)
補助金等収入	260	354	94	(注3)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	32	32	-	
自己収入	19,668	20,347	679	
授業料、入学料及び検定料収入	635	625	△10	
附属病院収入	18,974	19,374	400	(注4)
雑収入	59	348	289	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,346	1,372	26	(注6)
引当金取崩	274	290	16	(注7)
目的積立金取崩	47	47	-	
計	28,315	29,339	1,024	
支出				
業務費	23,836	24,899	1,063	(注8)
教育研究経費	4,411	5,084	673	
診療経費	19,425	19,815	390	
施設整備費	1,430	1,320	△110	(注9)
補助金等	260	333	73	(注10)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,346	1,524	178	(注11)
長期借入金償還金	1,443	1,442	△1	
計	28,315	29,518	1,203	
収入－支出	-	△179	△179	

## ○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、予算段階では予定していなかった国立大学法人の行う復興関連事業に伴う特別運営費交付金(172百万円)が交付されたこと及び過年度より繰り越した退職手当分(147百万円)により増加したため、予算金額に比して決算金額が319百万円多額となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、老朽化対策等基盤整備事業のうち総合研究棟分を翌年度へ繰り越し(110百万円)したことにより、予算金額に比して決算金額が110百万円少額となっています。
- (注3) 補助金等収入については、国等からの補助金の獲得に努めたことにより、予算金額に比して決算金額が94百万円多額となっています。
- (注4) 附属病院収入については、病床稼働率の向上等により診療報酬請求額が増加したことより、予算金額に比して決算金額が400百万円多額となっています。
- (注5) 雑収入については、科研費間接経費収入(140百万円)、カニクイザルの売払等(58百万円)、コンビニエンスストア等からの販売手数料(40百万円)等により、予算金額に比して決算金額が289百万円多額となっています。
- (注6) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、産学連携等研究収入の増収により、予算金額に比して決算金額が26百万円多額となっています。
- (注7) 引当金取崩については、退職手当引当金の増加等により、予算金額に比して決算金額が16百万円多額となっています。
- (注8) 業務費については、予算段階では予定していなかった国立大学法人の行う復興関連事業に伴う特別運営費交付金(172百万円)が交付されたこと及び附属病院収入の増に伴う診療経費の増加及び医療機器等の更新ならびに自己都合退職者の増加等により、予算金額に比して決算金額が1,063百万円多額となっています。
- (注9) 施設整備費については、(注2)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が110百万円少額となっています。
- (注10) 補助金等については、(注3)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が73百万円多額となっています。
- (注11) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、(注6)に示した理由等により増加しました。また産学連携等研究経費(4百万円)及び寄附金事業費(148百万円)の翌年度へ繰越額が減少したことにより、予算金額に比して決算金額が178百万円多額となっています。